

## ⑫ 観光交流の促進に向けた交通環境の整備

観光交流を促進するため、利用案内の充実とあわせ主要な観光施設等を周遊するバスやタクシー等を活用したルート設定など、交通環境の整備を検討します。

また、市内中心部の主な観光施設については付近に既存バス路線があることから、割引運賃制度等を活用した公共交通利用環境の整備のほか、観光施設の入場割引などによる公共交通利用の促進を検討していきます。

## ⑬ バス基幹軸と地域内交通の連携

バス基幹軸（基幹路線）と地域内交通（支線交通路線）との連携により郊外・中山間地域からまちなかへのアクセスを確保するとともに、日常的な移動である通勤・通学需要をはじめ、高齢者の通院・買い物の移動手段の確保の観点から交通結節点から放射・環状型バスネットワークの確保維持を図ります。

## ⑭ 広域的な路線の維持と連携強化

岡崎市と隣接都市等とを結ぶ鉄道や広域的なバス路線は、都市間の移動に必要な路線であり、都市間での交流を促進するものであるため、各都市と連携・協調して路線の維持を図ります。

また、隣接都市等との連携を強化して、鉄道やバスによる公共交通ネットワークの相互連携、機能強化やコミュニティバス相互利用の研究を進めるなど都市間の交流を促進します。

## ⑮ 運賃制度の改善、運賃割引制度等の導入

公共交通がより利用しやすい運賃設定への改善など既存運賃制度の改善のほか、割引券・フリー乗車券・企画切符など運賃割引制度の導入や販売促進方法、割引制度の周知方法について、交通事業者と検討していきます。

【1DAYフリー切符】



## ⑯ 自動車利用から公共交通利用への転換促進

交通を取り巻く様々な課題の解決に向けては市民一人ひとりが「過度に自動車に頼る暮らし」から「適度に多様な交通手段を利用する暮らし」へとライフスタイルを変えて